

# 時価会計に振り回されるのではなく使いこなすために 企業価値を左右する 「会計上の見積り」との上手な付き合い方

～会計情報を経営に有効活用するために必要となる「会計上の見積り」に対する正しい理解とは？～  
《開催要領》

●日 時● 2015年2月24日(火) 13:00～17:00  
●会 場● 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

講師 監査法人アヴァンティア 公認会計士 木村直人氏

**講師紹介**  
早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。公認会計士二次試験合格後、TAC 公認会計士講座専任講師、新日本監査法人、太陽 ASG 監査法人を経て 2008 年に監査法人アヴァンティアの設立に参画、代表社員に就任(品質管理責任者兼 IFRS 専門デスク室長)。監査業務だけでなく、財務デュー・デリジェンスや企業価値評価などの M&A サポート業務も積極的に展開している。その他、日本公認会計士協会東京会知財産関連研究PT副構成委員長、千葉大学法政経済学部非常勤講師、独立行政法人統計センター外部評価委員なども務める。著書に「IFRS 対応の理論武装～原則主義という「壁」の乗り越え方」(中央経済社)、その他論文執筆多数。



## 《開催にあたって》

現代の会計の特徴といわれる時価会計は、時として繰延税金資産の大幅取崩、多額の減損損失の計上といった思わぬ形で、企業業績を大きく揺るがし、企業価値の毀損を助長してしまふことがあります。また、時価会計には、見積りの要素が非常に多く、対外的な説明責任や監査対応においても、説得力のある説明を行うのに苦慮する場面もしばしばです。本セミナーでは、取扱いの難しい時価会計について、従来のテキストどおりの解説とは違った視点で、時価会計の本質を理解できるように解説することによって、企業経営における「会計上の見積り」の取扱い方について、みなさまが正しい理解で実務対応ができるよう、また経営者への適格な説明を行うことができるようお手伝いいたします。

《申込書》一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛 **FAX:03-5215-0951**

\*申込書を FAX でご送信いただく際は、FAX 番号をお間違えないようご注意ください。  
\*申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内にお送りする際に利用させていただきます。

■受講料:1名(税込・資料代含)

正会員 34,560円(本体価格 32,000円) 一般 37,800円(本体価格 35,000円)

141720-0606 企業価値を左右する「会計上の見積り」との上手な付き合い方			
ふりがな 会社名			
住 所	〒		
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 属	役 職	
E-mail			

■参加要領: 申込書は FAX、または下記担当者宛 E-mail にてお送り下さい。当会ホームページからもお申込み頂けます。  
後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。(「TOP」→「公開セミナー」→「よくあるご質問」)

※お申し込み後のキャンセルはお受けいたしかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願い致します。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/川守田 E-mail:kawamorita@bri.or.jp  
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 31M Tビル 2F

## 企業価値を左右する「会計上の見積り」との上手な付き合い方

2/24  
(火)

13:00

### 1. 時価会計に振り回される日本企業

- (1) 2000年から始まった会計ビッグバン
- (2) 時価会計の本質
- (3) 個別企業でのプロシクリカリティ効果
- (4) 会計上の見積りのむすかしさ

### 2. 税効果会計の本質

- (1) 将来CFを見込んだ先取り資産としての繰延税金資産
- (2) 回収可能性の判断はこうする
- (3) 税務戦略の巧拙が表現される税率差異
- (4) 経営に活用する税効果会計の視点

### 3. 金融商品会計の本質

- (1) 何を時価とするのか?
- (2) 公正価値ヒエラルキーの発想と説明責任
- (3) どこまで時価評価するのか?
- (4) 金融商品マネジメント～時価を活用する目線～

### 4. 減損会計の本質

- (1) 過去の投資の失敗の認識をどう行うか?
- (2) グルーピングの本質とマネジメント・アプローチ
- (3) 経営へのシグナルとしての減損の兆候のとらえ方
- (4) 減損会計マネジメント～使用価値の活用方法～

### 5. 退職給付会計の本質

- (1) レガシーコストをあぶり出す退職給付会計
- (2) 未認識数理計算上の差異の役割と功罪
- (3) 大きく変質した退職給付会計と付き合い方

### 6. これからの時価会計と監査法人の視点

- (1) 無形資産会計の時代
- (2) 時価会計に対する監査法人の目線

※最少催行人数に満たない場合には開催中止となる場合がございます。

17:00

**裏面もご覧下さい!** 一枚のパンフレットで  
2種類のセミナーをご案内しております。